

クリニカルオミクスを基盤とする トランスレーショナルリサーチセンター

Clinical OMICs and Translation Research Center

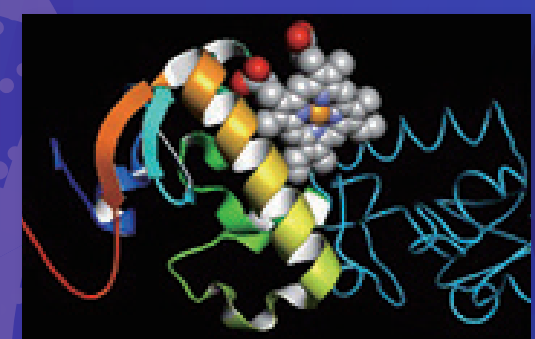
センター代表者 柳澤 聖

臨床試料を最大限に活用したオミクス解析により
がん診療のシームレスな最適化を目指します



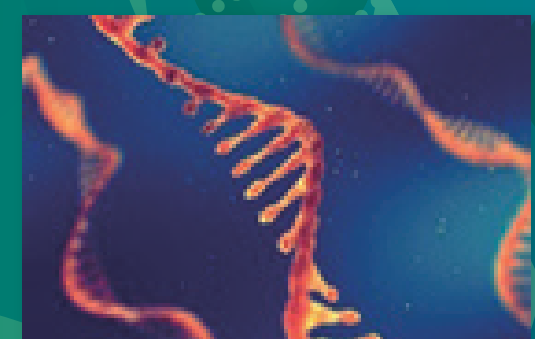
がん治療最適化リサーチグループ

- ・ 小細胞肺癌に対する分子標的薬開発基盤研究
- ・ 非小細胞肺癌に対する治療の有効性を判別する分子診断法開発基盤研究



がん緩和療法最適化リサーチグループ

- ・ がん緩和療法に関わる因子の探索研究
- ・ 疼痛性障害に関わる因子の探索研究
- ・ 精神疾患に関わる因子の探索研究



がん支持療法最適化リサーチグループ

- ・ がん支持療法の最適化に関わる因子の探索的研究
- ・ 分子標的薬を含む抗がん剤の最適投与設計を可能とする分子診断法開発基盤研究



組 織

薬 学 部：柳澤 聖、近藤梨沙（腫瘍分子医学研究室）、野田幸裕、吉見 陽（病態解析学Ⅰ）
築山郁人（病態解析学Ⅱ）

学外分担：長谷哲成（名古屋大学医学部附属病院）